学校番号	2004

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	2	第３学年	啓林館「Revised ELEMENT English CommunicationⅢ」 数研出版「共通テスト英語 40 分プレノート 」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅢの授業では、長文を読むことを中心として構成されています。教科書に掲載されている、400 語～900 語までの長文を時間内に読解し、内容を理解することを目的としています。まずは、長文を集中して読みきる力をつけましょう。

・読解の際に必要な語彙や文法事項なども、必要に応じて提示し、新出語句に関しては発音、アクセントに注意しながらリピートする活動も行っています。発話に積極的に取り組み、英語の音に慣れていきましょう。

・話す活動の一環として、読んだことに関して即興で自分の意見や考えを述べることにも取り組みます。ただ読むのではなく、批判的に読解することも大切です。

・二学期以降はセンター試験対策の演習を行っていきます。制限時間内にすばやく読解し、必要な情報を得られるような効率のよい読み方を身につけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（２単位）、「コミュニケーション英語Ⅲ」（３単位）
及び「英語表現Ⅱ」（３単位）
主な教材：啓林館「Revised ELEMENT English CommunicationⅢ」
数研出版「共通テスト英語 40 分プレノート 」

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・読んだもの、社会性のあることについて、1 分間で 50 語程度話すことができる。	ディベート リテリング 1 分間スピーチ	・読んだことに対して、自分の意見や考えを、正確な英語で書くことができる。 ・要点をまとめ、簡潔な英語で読んだものをまとめることができる。	ライティング課題 定期考査	・比較的長い対話や、講義を聞き、要点をとらえ、内容を理解することができる。	定期考査	・物語文や随筆を読んで、情報を整理しながら要点をまとめ、正確に読むことができる。 ・科学的な内容の文章を、情報を整理しながら、且つ批判的に読むことができる。	定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	英語を積極的に運用し、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストにある「話すこと」と「書くこと」の到達目標を客観的に迅速に、且つ的確に評価できる方法。	CAN-DO リストにある「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を客観的に、且つ的確に評価できる方法で実施。	英語を運用するために、必要な文法知識や、コミュニケーションを円滑に進めるために、必要な文化を理解しているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4 時間)	Lesson 1 Lies, Damned Lies, and Statistics	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・統計がどのように嘘をつくかについて理解する	・パートごとに内容を理解するために、理解したことをペアで伝え合う。	・ペアで読んだことに対して、自分の意見を述べている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・読んだものに対して、自分の意見をまとめて話す。	・読んだものに対して、キーワードを意識しながら、正確な英語で書く。	・読んだものに対して、キーワードを意識しながら、正確な英語で書くことができる。	・提出されたライティング課題を添削して評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・読んだものに対して、様々な質問に答える。	・読んだものに対して、英問英答に取り組んだり、True or False の問題に答える。	・読んだものに対して、英問英答に取り組んだり、True or False の問題に答えることができる。	・授業時間内に、質問に対する、生徒の正答率を記録させ、提出させる。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・例示や比較の文章展開を理解する。	・例示や比較を用いた文章を理解する。	(本単元では設定しない)	・定期考査において、例示や比較の基本的な使い方が身についているかを確認する。
Lesson 2 (4 時間)	Lesson 2 Language Extinction	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・少数言語の消滅について、ペアで自分の意見を話す。	・minority というキーワードから、ペアで得られた情報をグループで伝え合う。	・ペア、グループで協力しながら、情報を整理できている。	・ペア、グループでの活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・読んだものに対して、自分の意見をペアで伝え合う。	・読んだものに対して、自分の意見をまとめ、簡潔にペアに伝える。	・読んだものに対して、自分の意見をまとめ、簡潔にペアに伝えることができる。	・ペア、グループでの活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・パラグラフごとに内容を理解する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・論理的な展開の文章を理解する。	・論理的な展開がどのようになされているかを意識しながら、読む。	・論理的な展開の文章について理解している。	・定期テストにおいて、論理的な文章構成が理解できているかどうかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (4 時間)	Lesson 3 Environment or Orangutans?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・オランウータンの保護・環境保全についてペアで自分の意見を伝える。	・ヤシ油の人気がオランウータンにおよぼす影響について話す。	・ヤシ油の人気がオランウータンにおよぼす影響について話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・読んだものに対して、自分の意見を簡潔に書く。	・パートごとに意味を把握し、要約する。	・読んだもの対して、簡潔にまとめ、伝えることができる。	・ライティングを提出させ、添削をした上で評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・オランウータンが絶滅の危機に瀕している理由を理解する。	・パートごとに内容をまとめ、ワークシートに英語で書く。	・オランウータンとヤシ油に関しての文章を読み、理解することができる。	・英問英答などを通して、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・逆説のつながりを理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・逆説のつながりを、読解を通して理解することができる。	・定期テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する。
Lesson 4 (4 時間)	Lesson 4 The Truth about Grit	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「外国語表現の能力」			
		・読んだものに対して、自分の意見を簡潔に書く。	・パートごとに意味を把握し、要約する。	・読んだもの対して、簡潔にまとめ、伝えることができる。	・ライティングを提出させ、添削をした上で評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・Grit とはどのようなものか、内容を把握する。	・分類や例示の内容を把握する。	・分類や例示で展開されている内容を把握することができる。	・定期テストにおいて、英問英答などの質問に正確に解答できているかどうかによって、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各パラグラフの役割を理解する。	・本文中で用いられていている用法や、意味を確認する。	・各パラグラフの役割を理解できている。	・定期考査において、実際の言語使用場面を想定した問を作成し、評価する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 （ 4時間）	Lesson 5 A Class from Stanford University	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分がこの授業を受ける生徒だったら何をするかについて話し合う。	・パラグラフごとに内容を把握し、理解したことをペアで話し合う。	・ペアワークにおいて互いに協力し、会話を続けられる。	・授業内で観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章を読んで、その内容について口頭で要約する。	・各パラグラフの内容を口頭で要約する。 ・ペアで和食の特徴について知っていることを話し合う。	・読んだ内容を口頭で要約できる。	・授業時間内に、発表時間を設けて、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・各パラグラフの概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・列挙によって展開されている文章を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・正確に該当文法事項を理解できている。	・定期考査において、実際の言語使用場面を想定した問を作成し、評価する。
Lesson 6 （ 4時間）	Lesson 6 The Mpemba Effect	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けることができる。	・パラグラフごとに内容に対する感想や、批判的な意見を伝え合う。	・ペアワークにおいて互いに協力し、会話を続けられる。	・授業内で観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章を読んで、その内容について口頭で要約する。	・パラグラフごとに、内容を要約し、ペアで伝え合う。	・文章を読んで、その内容を口頭で要約できる。	・授業時間内に、発表時間を設けて、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・ムペンバが発見した現象について理解することができる。	・英問に対して、正確に答えを選択する。	・英問に対して、正確に答えを選択することができる。	・定期考査において、読解の理解を問うような質問を作成し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・列挙で展開されている文章を理解する。	・本文中で用いられる意味や用法を確認する。	・列挙で展開されている内容を理解している。	・定期テストにおいて、知識が身についているかどうかを確認する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 （ 4時間）	Lesson 7 Invisible Gorilla	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・目立つものを見逃した経験について話し合う。	・パラグラフごとに内容を把握し、理解したことをペアで話し合う。	・ペアワークにおいて互いに協力し、会話を続けられる。	・授業内で観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章を読んで、その内容について口頭で要約する。	・各パラグラフの内容を口頭で要約する。 ・ペアで光害による悪影響について知っていることを話し合う。	・読んだ内容を口頭で要約できる。	・授業時間内に、発表時間を設けて、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・各パラグラフの概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・原因結果や対比によって展開されている文章を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・正確に該当文法事項を理解できている。	・定期考査において、実際の言語使用場面を想定した問を作成し、評価する。
Lesson 8 （ 4時間）	Lesson 8 A Small Crime	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けることができる。	・パラグラフごとに内容に対する感想や、批判的な意見を伝え合う。	・ペアワークにおいて互いに協力し、会話を続けられる。	・授業内で観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章を読んで、その内容について口頭で要約する。	・パラグラフごとに、内容を要約し、ペアで伝え合う。	・文章を読んで、その内容を口頭で要約できる。	・授業時間内に、発表時間を設けて、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・主人公がしかられることになった経緯を理解する。	・英問に対して、正確に答えを選択する。	・英問に対して、正確に答えを選択する。	・定期考査において、読解の理解を問うような質問を作成し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時系列で展開されている文章を理解する。	・本文中で用いられる意味や用法を確認する。	・時系列で展開されている内容を理解している。	・定期テストにおいて、知識が身についているかどうかを確認する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 （ 4時間）	Lesson 9 Praying Hands	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アルブレヒトの気持ちを想像してアルバートに手紙を書きペアに伝え合う。	・パラグラフごとに内容を把握し、理解したことをペアで話し合う。	・ペアワークにおいて互いに協力し、会話を続けられる。	・授業内で観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章を読んで、その内容について口頭で要約する。	・各パラグラフの内容を口頭で要約する。 ・ペアで和食の特徴について知っていることを話し合う。	・読んだ内容を口頭で要約できる。	・授業時間内に、発表時間を設けて、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・各パラグラフの概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・列挙によって展開されている文章を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・正確に該当文法事項を理解できている。	・定期考査において、実際の言語使用場面を想定した問を作成し、評価する。
Lesson 10 （ 4時間）	Lesson 10 All the Good Things	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けることができる。	・パラグラフごとに内容に対する感想や、批判的な意見を伝え合う。	・ペアワークにおいて互いに協力し、会話を続けられる。	・授業内で観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章を読んで、その内容について口頭で要約する。	・パラグラフごとに、内容を要約し、ペアで伝え合う。	・文章を読んで、その内容を口頭で要約できる。	・授業時間内に、発表時間を設けて、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・マークに関する筆者の思い出を理解する。	・英問に対して、正確に答えを選択する。	・英問に対して、正確に答えを選択する。	・定期考査において、読解の理解を問うような質問を作成し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時系列で展開されている文章を理解する。	・本文中で用いられる意味や用法を確認する。	・時系列で展開されている内容を理解している。	・定期テストにおいて、知識が身についているかどうかを確認する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
数研出版 「共通テスト英語 40 分プレノート」 (35 時間)	大学入学 共通テストの 演習	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		「外国語表現の能力」			
		「外国語理解の能力」			
		・制限時間内に英語をすばやく読解し、概要、及び必要な情報を理解する。	・制限時間を設定し、読解する。	・制限時間内に正確に読めており、問に正確に解答できる。	・各授業終わりに、正答率を提出させ、評価する。 ・定期考査において、同じ構成の問題を出題し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・大学入学共通テストに頻出する単語や、文法を理解する。	・小テストを実施し、単語や文法の定着度を測る。	・大学入学共通テストの頻出単語や文法を、理解できる。	・小テストの点数、及び、定期考査においては、知識が身についているかを判断し、評価する。